令和８年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【修正点一覧】

資料１

	質問項目	問	修正点 修正内容の詳細は別紙参照	前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会： 令和8年6月25日開催）の主なご意見
属性	性別	問１		
	年齢（生年月）	問２		
	同居人	問３	・選択肢No.10：文言修正	・選択肢No.10について、「一緒に暮らす子ども」は施設内で生活を共にする子どもを示す想定だが、「本人の子ども」との区別がつきにくく、誤解を招く可能性がある。想定される例として、母子で入所する施設や、児童養護施設などが挙げられるが、回答者が迷わないよう選択肢の文言・注釈の明確化が望まれる。
	未既婚	問４	・質問文：文言修正 ・選択肢No.２：文言修正	・「実生活の上で配偶者と同様であるパートナー」は同性に限らず異性・同性いずれも含む（内縁関係を想定）とのことから、誤解を避けるため表現を「異性または同性パートナー」等にするとよい。 ・長期別居など「戸籍上は婚姻中だが実態としてパートナー関係が破綻している」ケースがどの選択肢に入るのかわかりにくい。
自傷行為・自殺念慮・自殺未遂経験者の特徴	睡眠時間	問５	・選択肢：修正	・選択肢が7個あり、1時間単位で細かく区切られているが、そこまで細分化する必要性に疑問。
	インターネット等の使用時間	問６	・質問文：文言修正	・デバイス利用についての設問文は、「見ていますか」より「利用していますか」の方が自然。
	インターネット等の困りごとの経験	問７	・質問文：文言修正	・質問文の日本語として「トラブルが発生したことがある場合、次のどれですか」は前段とのつながりが不自然で、回答者が迷う可能性がある。
	興味があること（スポーツ・趣味・娯楽活動等）への参加状況	問８		
	家族との関係	問９		
	友人について	問１０		
	友人との関係	問１１		
	健康状態（身体面）	問１２		
	健康状態（精神面）	問１３		

令和８年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【修正点一覧】

資料１

	質問項目	問	修正点 修正内容の詳細は別紙参照	前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会： 令和8年6月25日開催）の主なご意見
自傷行為・自殺念慮・自殺未遂経験者の特徴	持病、障がい等	問１４		
	就学経験	問１５		
	通学状況	問１６		
	就業状況	問１７		
	働き方（雇用形態）	問１７－１		
	日々の感情	問１８	・質問文（３）：文言修正	・「骨折りだ」→「おっくう」への変更は、若者には伝わりにくくなる可能性があるため、「面倒」等も含め表現を再検討する必要がある。
	孤立・疎外感	問１９		
	日常生活についての不安やしんどさ	問２０		
	不安やしんどさの内容	問２０－１		
	相談先	問２１	・選択肢No.９：追加 ・選択肢順の整理	・相談相手等の選択肢に、「施設の人」を入れた方が整合的ではないか（問２３－５と合わせる）。
	相談しない（できない）理由	問２１－１	・選択肢No.５：文言修正	・相談しなかった理由の「精神的・時間的・金銭的余裕がない」を一括で聞くのは要因分析に不向きで、分けて聞くことを検討すべき。
自傷行為・自殺念慮・自殺未遂を取り巻く状況	自傷行為の有無	問２２		
	１年以内の自傷行為の有無	問２２－１		
	自傷行為の理由	問２２－２		
	自殺念慮の有無	問２３		
	自殺念慮の頻度	問２３－１		
	自殺念慮の始期	問２３－２		
	自殺念慮の理由 （家庭、健康、経済・生活、勤務、交際、学校、その他）	問２３－３	・選択肢No.３：文言修正	・困りごとの「経済生活」の選択肢例が就労者寄りで、一般的な「経済的に苦しい」等の表現追加の検討が望ましい。
	自殺したいと思った時の相談の有無	問２３－４		

令和８年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【修正点一覧】

資料１

	質問項目	問	修正点 修正内容の詳細は別紙参照	前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会： 令和8年6月25日開催）の主なご意見
自傷行為・自殺念慮・自殺未遂を取り巻く状況	自殺したいと思った時の相談相手	問２３－５	・選択肢No.９：追加 ・選択肢順の整理	・相談相手等の選択肢に、「施設の人」を入れた方が整合的ではないか（問２１と合わせる）。
	自殺したいと思った時に相談しなかった理由	問２３－６		
	自殺念慮を思いとどまった理由	問２３－７		
	自殺未遂の有無	問２４		
	自殺未遂の回数	問２４－１		
	自殺未遂の時期	問２４－２		
	周囲の人の自死	問２５		
自殺念慮・自殺未遂への対策	自殺の報道	問２６		
	予防対策の認知度及び利用の有無	問２７		
	利用した相談窓口の感想	問２８		
	利用しなかった相談窓口の理由	問２９		
	希望する相談の機会	問３０		
	自由意見	問３１		

別紙

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票
前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会：令和8年6月25日開催）から修正のあった質問項目のみ抜粋

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
同居人	3	現在、あなたが同居している人についてあてはまる番号に○をつけてください。4～7に○をつけた場合には、それぞれの人数をお答えください。		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4	きょうだい（　　）人
			5	祖父または祖母（　　）人
			6	ご自身の子ども（　　）人
			7	親せき（　　）人
			8	恋人
			9	友人またはルームメイト
			10	施設の職員大や、施設で一緒に暮らすこども
			11	その他の人
			12	一人で暮らしている
未既婚	4	現在、あなたは結婚していますか。 ※戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様である異性または同性パートナーとの、パートナーシップ関係や、内縁関係も含めます。		
			1	結婚している
			2	結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別等した）
			3	結婚したことがない
睡眠時間	5	現在の1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。		
			1	4時間未満
			2	4時間以上から65時間未満
			3	65時間以上から86時間未満
			4	86時間以上から107時間未満
			5	~~7時間以上から8時間未満~~
			6	~~8時間以上から9時間未満~~
			5 ~~7~~	109時間以上
インターネット等の使用時間	6	あなたは、スマートフォン、ゲーム、インターネットなどを通常日（休日以外の日）に平均して、どのくらいの時間利用していますか見ていますか。（勉強・仕事は含みません）		
			1	２時間未満
			2	２時間以上から６時間未満
			3	６時間以上

別紙

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票

前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会：令和8年6月25日開催）から修正のあった質問項目のみ抜粋

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
インターネット等の困りごとの経験	7	あなたは、これまでパソコン・携帯電話・スマートフォンを利用してインターネットを使用した際に、困ったことやトラブルが発生したことがはありますか。ある場合は、次のどれですか。（○はいくつでも） ない場合は、「8」に○をつけてください。		
			1	SNS（LINE・X（旧Twitter）・Instagram・Facebook・TikTokなど）
			2	生成AI（ChatGPTなど）
			3	ニュースサイト
			4	動画・音楽の視聴サイト
			5	オンラインゲーム
			6	出会い系サイト・マッチングアプリ
			7	その他（具体的に：　　）
			8	困ったことやトラブルが発生したことはない
日々の感情	18	過去30日間のあなたの気持ちについて、（１）から（４）のそれぞれあてはまる番号に○をつけてください。		
		(1)　ちょっとしたことでイライラしたり不安になったりした	1	まったくなかった
		(2)　絶望的だと感じた	2	少しだけあった
		(3)　何をするのも面倒だおっくう~~（骨折り）~~と感じた	3	ときどきあった
		(4)　自分は価値のない人間だと感じた	4	いつもあった
相談先	21	あなたは、悩みや困りごとを相談する相手（相談窓口）は、次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4 6	きょうだい
			5 4	祖父または祖母
			6 7	ご自身のこども
			7 5	親せき
			8	恋人
			9	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			10 9	学校（時代）の先生
			11 ~~10~~	学校（時代）の友人
			12 ~~11~~	職場やアルバイト関係の人
			13 ~~12~~	サークル、スポーツ、趣味の友人
			14 ~~13~~	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			15 ~~14~~	医師・医療機関
			16 ~~15~~	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			17 ~~16~~	生成AI（ChatGPTなど）
			18 ~~17~~	誰にも相談しない　→【問21-1】へ

別紙

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票

前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会：令和8年6月25日開催）から修正のあった質問項目のみ抜粋

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
			19 ~~18~~	その他（具体的に：　　）
相談しない（できない）理由	21-1	問21で「18~~17~~.誰にも相談しない」と答えた方にお聞きします。誰にも相談しない（できない）理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	どういうふうに相談したらいいのかわからないから
			2	相談することで周りに心配をかけたくないから
			3	相談することで相手との関係が悪化する（引かれる）から
			4	相談した相手がどのような反応をするかわからない（怖い）から
			5	相談するための金銭的な余裕~~（精神的、時間的、金銭的）~~がなかったから
			6	相談することは恥ずかしいから
			7	相談することを思いつかなかったから
			8	信頼できる相談先（相手）がないから
			9	相談先の受付時間や相談方法などが、希望とあわず相談しにくかったから
			10	過去に相談した際に対応が適切ではなく、相談したいと思わなかったから
			11	その他（具体的に：　　）
自殺念慮の理由（家庭、健康、経済・生活、勤務、交際、学校、その他）	23-3	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と考えた理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	家庭に関すること（家庭関係の不和、子育て、家族の介護・看病　等）
				（具体的に：　　）
			2	健康に関すること（自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症　等）
				（具体的に：　　）
			3	お金や経済・生活に関すること（生活費が足りない、収入が少ない~~、倒産、事業不振、負債~~、失業、借金　等）
				（具体的に：　　）
			4	勤務に関すること（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働　等）
				（具体的に：　　）
			5	交際に関すること（失恋、結婚をめぐる悩み　等）
				（具体的に：　　）
			6	学校に関すること（学業、人間関係　等）
				（具体的に：　　）
			7	インターネットやSNSに関すること（誹謗中傷、トラブル　等）
				（具体的に：　　）
			8	生きがいや生きる意味に関すること（自分の存在価値、虚無感、絶望感　等）
				（具体的に：　　）
			9	その他
				（具体的に：　　）
			10	特にない

別紙

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票
前回（第32回大阪市精神保健福祉審議会 自殺防止対策部会：令和8年6月25日開催）から修正のあった質問項目のみ抜粋

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
自殺したいと思った時の相談相手	23-5	問23-4「相談した」と答えた方にお聞きします。相談した先（相手）は次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4 6	きょうだい
			5 4	祖父または祖母
			6 7	ご自身のこども
			7 5	親せき
			8	恋人
			9	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			10	学校（時代）の先生
			11	学校（時代）の友人
			12	職場やアルバイト関係の人
			13	サークル、スポーツ、趣味の友人
			14	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			15	医師・医療機関
			16	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			17	生成AI（ChatGPTなど）
			18	その他（具体的に：　　）

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
性別	1	あなたの性別は次のどれですか。		
			1	男性
			2	女性
			3	その他
			4	答えたくない
年齢（生年月）	2	あなたの生年月をお書きください。		西暦（　　）年（　　）月
同居人	3	現在、あなたが同居している人についてあてはまる番号に〇をつけてください。4～7に〇をつけた場合には、それぞれの人数をお答えください。		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4	きょうだい（　　）人
			5	祖父または祖母（　　）人
			6	ご自身の子ども（　　）人
			7	親せき（　　）人
			8	恋人
			9	友人またはルームメイト
			10	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			11	その他の人
			12	一人で暮らしている
未既婚	4	現在、あなたは結婚していますか。 ※戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様である異性または同性パートナーとの、パートナーシップ関係や、内縁関係も含めます。		
			1	結婚している
			2	結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別等）
			3	結婚したことがない
睡眠時間	5	現在の1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。		
			1	4時間未満
			2	4時間以上から6時間未満
			3	6時間以上から8時間未満
			4	8時間以上から10時間未満
			5	10時間以上

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

インターネット等の使用時間	6	あなたは、スマートフォン、ゲーム、インターネットなどを通常日（休日以外の日）に平均して、どのくらいの時間利用していますか。（勉強・仕事は含みません）		
			1	２時間未満
			2	２時間以上から６時間未満
			3	６時間以上
インターネット等の困りごとの経験	7	あなたは、これまでパソコン・携帯電話・スマートフォンを利用してインターネットを使用した際に、困ったことやトラブルが発生したことはありますか。ある場合は、次のどれですか。（○はいくつでも） ない場合は、「8」に○をつけてください。		
			1	SNS（LINE・X（旧Twitter）・Instagram・Facebook・TikTokなど）
			2	生成AI（ChatGPTなど）
			3	ニュースサイト
			4	動画・音楽の視聴サイト
			5	オンラインゲーム
			6	出会い系サイト・マッチングアプリ
			7	その他（具体的に：　　）
			8	困ったことやトラブルが発生したことはない
興味があること（スポーツ・趣味・娯楽活動等）への参加状況	8	あなたは、現在どのくらいの頻度で自分が興味のあること（クラブ活動、スポーツ・趣味・娯楽活動など）に参加していますか。		
			1	まったく参加していない
			2	年に数回程度以下の頻度で参加している
			3	月に１日以上参加している
家族との関係	9	あなたと家族（同居していない家族や遠方に住む家族、あなたが家族だと感じている方を含みます）との関係についておうかがいします。（１）から（３）のそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。		
			1	はい
		(1) 家族内で必要なときに適切な助言・援助が得られる	2	いいえ
		(2) 家族に自分のことを理解してもらっていると感じる	3	どちらでもない・わからない
		(3) 私の家族はコミュニケーションがとれている		

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

友人について	10	あなたがふだん一緒に遊んだり連絡したりすることが多い友人（のグループ）は次のどれですか。（〇はいくつでも）		
			1	小学校時代やそれ以前からの友人
			2	中学校時代からの友人
			3	高校時代からの友人
			4	大学・短大・専門学校等からの友人
			5	アルバイト先の友人
			6	就職した職場の友人
			7	趣味を共にする友人
			8	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った友人
			9	街や遊び場で知り合った友人
			10	その他の友人（　　）
			11	ふだん一緒に遊んだり連絡する友人はいない
友人との関係	11	あなたと友人の関係についておうかがいします。（１）から（５）のそれぞれについてあてはまる番号に〇をつけてください。		
		(1) 親友と言える友人がいる	1	はい
		(2) 考え方の違う人とも付き合うようにしている	2	いいえ
		(3) 友人付き合いを面倒くさいと感じることがある	3	どちらでもない・わからない
		(4) 人間関係が嫌で職場や学校に行きたくないと思ったことがある		
		(5) 友人が悪いことをした時、はっきりと注意する		
健康状態（身体面）	12	現在、あなたは身体的に健康ですか。		
			1	健康である
			2	まあまあ健康である
			3	あまり健康でない
			4	健康でない
健康状態（精神面）	13	現在、あなたは精神的に健康ですか。		
			1	健康である
			2	まあまあ健康である
			3	あまり健康でない
			4	健康でない

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

持病、障がい等	14	あなたの持病、障がい等をお答えください。（○はいくつでも）			
				1	身体に関する病気・怪我・障がい（診断は受けていないが自覚症状がある場合を含む）
				2	精神に関する病気や障がい（診断は受けていないが自覚症状がある場合を含む）
				3	知的障がい
				4	その他（具体的に：　　）
				5	特に持病や障がいはない
				6	答えたくない
就学経験	15	あなたの学校の経験について、（１）から（７）のそれぞれの学校ごとにあてはまる番号に○をつけてください。 （経験がある学校ごとに○は１つ、経験がない学校は○をしないでください）			
		(1)	中学校	1	在学中
		(2)	高等学校	2	卒業
		(3)	専門学校、専修学校	3	中退
		(4)	短期大学、高等専門学校		
		(5)	大学		
		(6)	大学院		
		(7)	その他（フリースクール、予備校等）		
通学状況	16	あなたの学校への通学・参加状況（オンライン授業・別室登校も含む）について、（１）から（７）のそれぞれの学校ごとにもっともあてはまる番号に○をつけてください。 （経験がない学校には○をしないでください）			
		(1)	中学校	1	ほぼ休まず（毎日）
		(2)	高等学校	2	大体半分（週２～３日）以上
		(3)	専門学校、専修学校	3	週１日程度
		(4)	短期大学、高等専門学校	4	ほぼ欠席
		(5)	大学	5	休学中
		(6)	大学院		
		(7)	その他（フリースクール、予備校等）		
就業状況	17	あなたの現在の就業状況は、次のうちどちらですか。			
				1	在職中（パート・アルバイトを含む）　→【問17-1】へ
				2	休職中　→【問17-1】へ
				3	無職　→【問18】へ
				4	学生であり、仕事やアルバイトをしている　→【問18】へ
				5	学生であり、仕事やアルバイトはしていない　→【問18】へ
				6	その他（具体的に：　　）　→【問18】へ

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

働き方 （雇用形態）	17-1	問17で「１．在職中」「２．休職中」と答えた方にお聞きします。 あなたの現在の働き方（雇用形態または就業形態）は、次のどれですか。		
			1	正規の職員・従業員
			2	パート・アルバイト
			3	派遣社員・契約社員・嘱託
			4	自営業
			5	フリーランス（スポットワークなど）
			6	福祉サービスを利用しながら就労している（就労継続支援A型・B型など）
			7	その他（具体的に：　　）
日々の感情	18	過去30日間のあなたの気持ちについて、（１）から（４）のそれぞれあてはまる番号に○をつけてください。		
		(1)　ちょっとしたことでイライラしたり不安になったりした	1	まったくなかった
		(2)　絶望的だと感じた	2	少しだけあった
		(3)　何をするのも面倒だと感じた	3	ときどきあった
		(4)　自分は価値のない人間だと感じた	4	いつもあった
孤立・疎外感	19	（１）から（３）について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。		
		(1)　あなたは、「自分に仲間付き合いがある」と感じる	1	よく感じる
		(2)　あなたは、「まわりの人に受け入れられている」と感じる	2	時々感じる
		(3)　あなたは、「自分はまわりの人とつながりがある」と感じる	3	あまり感じない
			4	まったく感じない
日常生活についての不安	20	あなたは、現在、日常生活において不安やしんどさがありますか。		
			1	まったくない　→【問21】へ
			2	少しだけある　→【問20-1】へ
			3	ときどきある　→【問20-1】へ
			4	いつもある　→【問20-1】へ
不安の内容	20-1	問20でしんどさや不安が、「２．少しだけある」「３．ときどきある」「４．いつもある」と答えた方にお聞きします。その内容は、次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	ご自身の健康に関すること
			2	家族に関すること
			3	恋人に関すること
			4	友人に関すること
			5	ご自身の収入に関すること
			6	仕事に関すること
			7	学校に関すること（学業、部活動、先生や他の生徒との関係　等）
			8	進路に関すること（進学・就職　等）
			9	わからないが漠然としたものに対して
			10	その他（具体的に：　　）

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

相談先	21	あなたは、悩みや困りごとを相談する相手（相談窓口）は、次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4	きょうだい
			5	祖父または祖母
			6	ご自身のこども
			7	親せき
			8	恋人
			9	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			10	学校（時代）の先生
			11	学校（時代）の友人
			12	職場やアルバイト関係の人
			13	サークル、スポーツ、趣味の友人
			14	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			15	医師・医療機関
			16	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			17	生成AI（ChatGPTなど）
			18	誰にも相談しない　→【問21-1】へ
			19	その他（具体的に：　　）
相談しない（できない）理由	21-1	問21で「18.誰にも相談しない」と答えた方にお聞きします。誰にも相談しない（できない）理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	どういうふうに相談したらいいのかわからないから
			2	相談することで周りに心配をかけたくないから
			3	相談することで相手との関係が悪化する（引かれる）から
			4	相談した相手がどのような反応をするかわからない（怖い）から
			5	相談するための金銭的な余裕がなかったから
			6	相談することは恥ずかしいから
			7	相談することを思いつかなかったから
			8	信頼できる相談先（相手）がないから
			9	相談先の受付時間や相談方法などが、希望とあわず相談しにくかったから
			10	過去に相談した際に対応が適切ではなく、相談したいと思わなかったから
			11	その他（具体的に：　　）

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

自傷行為の有無	22	あなたは、これまでに、自傷行為（自ら自分の身体を傷つけること）やオーバードーズ（過量服薬）をしたことはありますか。		
			1	ない　→【問23】へ
			2	１回だけある　→【問22-1】へ
			3	２～9回ある　→【問22-1】へ
			4	10回以上ある　→【問22-1】へ
			5	答えたくない　→【問23】へ
１年以内の自傷行為の有無	22-1	問22で「２．１回だけある」「３．2～9回ある」「４．10回以上ある」と答えた方にお聞きします。過去１年以内に、自傷行為（自ら自分の身体を傷つけること）やオーバードーズ（過量服薬）をしたことはありますか。		
			1	ない
			2	１回だけある
			3	２～9回ある
			4	10回以上ある
			5	答えたくない
自傷行為の理由	22-2	問22 で「２．１回だけある」「３．2～9回ある」「４．10回以上ある」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	イライラや怒りとの折り合いをつけるため
			2	不安な気持ちや嫌な気持ちを落ち着かせるため
			3	自分に対する罰や戒めのため
			4	衝動に駆られて止められないため
			5	他の人が自分に注意を払ってくれることを期待するため
			6	わからない・なんとなく
			7	答えたくない
			8	その他（具体的に：　　）
自殺念慮の有無	23	あなたはこれまでの人生のなかで、本気で「死にたい」と考えたことがありますか。		
			1	現在ある　→【問23-1】へ
			2	過去にあったが、今はない　→【問23-1】へ
			3	いずれもなかった　→【問24】へ
			4	答えたくない　→【問24】へ
自殺念慮の頻度	23-1	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。 本気で「死にたい」と考えた頻度について、あてはまる番号に〇をつけてください。		
			1	たまにある
			2	ときどきある
			3	よくある
			4	いつもある
			5	答えたくない

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

自殺念慮の始期	23-2	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。最初に考えた時期をお答えください。		
			1	小学生の時
			2	中学生の時
			3	16～18歳（高校生など）の時
			4	19～22歳（大学生など）の時
			5	23歳～29歳の時
			6	その他（具体的に：　　）
			7	答えたくない
自殺念慮の理由（家庭、健康、経済・生活、勤務、交際、学校、その他）	23-3	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と考えた理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	家庭に関すること（家庭関係の不和、子育て、家族の介護・看病　等）
				（具体的に：　　）
			2	健康に関すること（自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症　等）
				（具体的に：　　）
			3	お金や生活に関すること（生活費が足りない、収入が少ない、失業、借金　等）
				（具体的に：　　）
			4	勤務に関すること（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働　等）
				（具体的に：　　）
			5	交際に関すること（失恋、結婚をめぐる悩み　等）
				（具体的に：　　）
			6	学校に関すること（学業、人間関係　等）
				（具体的に：　　）
			7	インターネットやSNSに関すること（誹謗中傷、トラブル　等）
				（具体的に：　　）
			8	生きがいや生きる意味に関すること（自分の存在価値、虚無感、絶望感　等）
				（具体的に：　　）
			9	その他
				（具体的に：　　）
			10	特にない
自殺したいと思った時の相談の有無	23-4	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と思った時に、誰かに相談しましたか。		
			1	相談した　→【問23-5】へ
			2	相談しなかった　→【問23-6】へ

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

自殺したいと思った時の相談相手	23-5	問23-4「相談した」と答えた方にお聞きします。相談した先（相手）は次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			2	父親
			3	母親
			4	きょうだい
			5	祖父または祖母
			6	ご自身のこども
			7	親せき
			8	恋人
			9	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			10	学校（時代）の先生
			11	学校（時代）の友人
			12	職場やアルバイト関係の人
			13	サークル、スポーツ、趣味の友人
			14	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			15	医師・医療機関
			16	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			17	生成AI（ChatGPTなど）
			18	その他（具体的に：　　）
自殺したいと思った時に相談しなかった理由	23-6	問23-4で「2.相談しなかった」と答えた方にお聞きします。誰にも相談しなかった（できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	どういうふうに相談したらいいのかわからないから
			2	相談することで周りに心配をかけたくないから
			3	相談することで相手との関係が悪化する（引かれる）から
			4	相談した相手がどのような反応をするかわからない（怖い）から
			5	相談するための金銭的な余裕がなかったから
			6	相談することは恥ずかしいから
			7	相談することを思いつかなかったから
			8	信頼できる相談先（相手）がないから
			9	相談先の受付時間や相談方法などが、希望とあわず相談しにくかったから
			10	過去に相談した際に対応が適切ではなく、相談したいと思わなかったから
			11	その他（具体的に：　　）

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

自殺念慮を思いとどまった理由	23-7	問23で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と思った時に、思いとどまった理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	家族や恋人などが悲しむことを考えたから
			2	話を聴いてくれる人がいたから
			3	我慢したから
			4	自殺を試みたが死にきれなかったから
			5	まだ「思いとどまった」とは言えない
			6	将来を楽観的に考えるようになったから
			7	死んでしまおうと思った原因となった問題が解決したから
			8	仕事のことを考えたから
			9	相談したから
			10	自殺防止のポスター・ＣＭを見たから
			11	自殺防止のイベントに参加したから
			12	特に理由はない
			13	その他（具体的に：　　）
自殺未遂の有無	24	あなたは、これまでの人生のなかで自殺を試みた（自殺未遂をした）ことがありますか。		
			1	ある　　→【問24-1】へ
			2	ない　　→【問25】へ
			3	答えたくない　→【問25】へ
自殺未遂の回数	24-1	問24で「１．ある」と答えた方にお聞きします。それは何回ありましたか。		
			1	１回
			2	２回
			3	３回
			4	４回以上
			5	答えたくない
自殺未遂の時期	24-2	問24で「１．ある」と答えた方にお聞きします。直近はいつですか。		
			1	１か月以内
			2	１～３か月以内
			3	４～６か月以内
			4	７か月～１年以内
			5	１年より前
			6	答えたくない

参考資料１
＜15～29歳用＞

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

周囲の人の自死	25	あなたは、周りの人を自死で亡くした経験がありますか。（○はいくつでも）			
				1	同居の家族・親族
				2	同居していない家族・親族
				3	恋人
				4	友人
				5	同級生
				6	職場関係者
				7	近所の方
				8	その他（具体的に：　　）
				9	そのような人はいない
自殺の報道	26	著名人や一般人の自殺に関する報道（ニュースや記事）について、あなたの気持ちは次のどれですか。（○はいくつでも）			
				1	著名人の報道を見たとき、具体的に自殺について思い浮かべることがある。
				2	著名人の報道を見たとき、自分も自殺すれば楽になれると感じたり、自殺のことを繰り返し考えたりすることがある。
				3	一般人の報道を見たとき、具体的に自殺について思い浮かべることがある。
				4	一般人の報道を見たとき、自分も自殺すれば楽になれると感じたり、自殺のことを繰り返し考えたりすることがある。
				5	特に何も思わない
				6	その他（具体的に：　　）
予防対策の認知度及び利用の有無	27	次の（１）～（18）次の取組や相談窓口について、あてはまるものにそれぞれ○をしてください。			（ア）認知度
		(1)	自殺対策基本法／（ア）	1	内容までよく知っている
		(2)	自殺予防週間(毎年9月10日～9月16日)／（ア）	2	大体知っている
		(3)	自殺対策月間(毎年3月)／（ア）	3	聞いたことはあるが、内容はあまり知らない
		(4)	自殺予防ゲートキーパー(自殺のサインに気づき、適切な対応を取れる人)／（ア）	4	全く知らない
		(5)	いのちの電話／（ア）（イ）		（イ）利用有無
		(6)	こころの健康相談統一ダイヤル／（ア）（イ）	1	利用したことがある
		(7)	よりそいホットライン／（ア）（イ）	2	利用しようとしたが、利用しなかった
		(8)	大阪市こころの悩み電話相談／（ア）（イ）	3	利用したことがない
		(9)	大阪市ひきこもり電話相談／（ア）（イ）	4	利用したことはないが、今後利用したい思う
		(10)	大阪市ひきこもりLINE相談／（ア）（イ）		
		(11)	各区役所の相談窓口(常設健康相談)／（ア）（イ）		
		(12)	自死遺族支援機関(自死遺族相談ダイヤルなど)／（ア）（イ）		
		(13)	LINE による相談窓口(大阪市立小学校・中学校・義務教育学校に通う子どもたちを対象)／（ア）（イ）		
		(14)	スクールカウンセラーによる相談／（ア）（イ）		
		(15)	いじめSOS／（ア）（イ）		
		(16)	24時間子供SOSダイヤル／（ア）（イ）		
		(17)	こども専用電話教育相談／（ア）（イ）		
		(18)	メール教育相談／（ア）（イ）		

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【15～29歳用】（完成版）

利用した相談窓口の感想	28 ※任意	問27の（イ）利用有無で「１．利用したことがある」と選択した相談窓口についてお聞きします。相談窓口に相談したことについて、感想をお聞かせください。		
利用しなかった相談窓口の理由	29 ※任意	問27の（イ）利用有無で「２．利用しようとしたが利用していない」「３．利用したことがない」と選択した相談窓口についてお聞きします。その理由を教えてください。		
希望する相談の機会	30	あなたが、悩みや困りごとを抱えた時に、どのような相談の機会があればよいと思いますか。（○はいくつでも）		
			1	家族や友人、知人、学校の先生など、関係性が出来ている人への相談
			2	専門家による相談
			3	SNS やメールなどインターネット上での相談
			4	電話相談
			5	面接相談
			6	訪問による相談
			7	匿名での相談
			8	解決までの一定期間、継続的に相談できる場所
			9	夜間や休日の相談
			10	同じ悩みや不安を抱える人たちの集まり
			11	その他（具体的に：　　）
自由意見	31	ご意見がございましたらご自由にお書きください（200 字以内）		

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
性別	1	あなたの性別は次のどれですか。		
			1	男性
			2	女性
			3	その他
			4	答えたくない
年齢（生年月）	2	あなたの生年月をお書きください。		西暦（　　）年（　　）月
同居人	3	現在、あなたが同居している人についてあてはまる番号に〇をつけてください。34～57に〇をつけた場合には、それぞれの人数をお答えください。		
			~~1~~	~~配偶者（事実婚のパートナーを含む）~~
			1 ~~2~~	父親
			2 ~~3~~	母親
			3 ~~4~~	きょうだい（　　）人
			4 ~~5~~	祖父または祖母（　　）人
			~~6~~	~~ご自身の子ども（　　）人~~
			5 ~~7~~	親せき（　　）人
			~~8~~	~~恋人~~
			6 ~~9~~	友人~~またはルームメイト~~
			7 ~~10~~	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			8 ~~11~~	その他の人
			9 ~~12~~	一人で暮らしている
~~未既婚~~	~~4~~	~~現在、あなたは結婚していますか。~~ ~~※戸籍の届出の有無にかかわらず、実生活の上で配偶者と同様である異性または同性パートナーとの、パートナーシップ関係や、内縁関係も含めます。~~		
			~~1~~	~~結婚している~~
			~~2~~	~~結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別等）~~
			~~3~~	~~結婚したことがない~~
睡眠時間	4 5	現在の1日の平均睡眠時間はどのくらいですか。		
			1	４時間未満
			2	４時間以上から６時間未満
			3	６時間以上から８時間未満
			4	８時間以上から10時間未満
			5	10時間以上

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
インターネット等の使用時間	５６	あなたは、スマートフォン、ゲーム、インターネットなどを通常日（休日以外の日）に平均して、どのくらいの時間利用していますか。（勉強~~・仕事~~は含みません）		
			1	２時間未満
			2	２時間以上から６時間未満
			3	６時間以上
インターネット等の困りごとの経験	６~~７~~	あなたは、これまでパソコン・携帯電話・スマートフォンを利用してインターネットを使用した際に、困ったことやトラブルが発生したことはありますか。ある場合は、次のどれですか。（○はいくつでも） ない場合は、「８」に○をつけてください。		
			1	SNS（LINE・X（旧Twitter）・Instagram・Facebook・TikTokなど）
			2	生成AI（ChatGPTなど）
			3	ニュースサイト
			4	動画・音楽の視聴サイト
			5	オンラインゲーム
			6	出会い系サイト・マッチングアプリ
			7	その他（具体的に：　　）
			8	困ったことやトラブルが発生したことはない
興味があること（スポーツ・趣味・娯楽活動等）への参加状況	７８	あなたは、現在どのくらいの頻度で自分が興味のあること（クラブ活動、スポーツ・趣味・娯楽活動など）に参加していますか。		
			1	まったく参加していない
			2	年に数回程度以下の頻度で参加している
			3	月に１日以上参加している
家族との関係	８~~９~~	あなたと家族（同居していない家族や遠方に住む家族、あなたが家族だと感じている方を含みます）との関係についておうかがいします。（１）から（３）のそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。		
			1	はい
	(1)	家族内で必要なときに適切な助言・援助が得られる	2	いいえ
	(2)	家族に自分のことを理解してもらっていると感じる	3	どちらでもない・わからない
	(3)	私の家族はコミュニケーションがとれている		

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問 項目	質問 No.	質問文	選択肢 No.	選択肢
友人について	9 ~~10~~	あなたがふだん一緒に遊んだり連絡したりすることが多い友人（のグループ）は次のどれですか。（〇はいくつでも）		
			1	小学校時代やそれ以前からの友人
			2	中学校時代からの友人
			3	~~高校時代からの友人~~
			4	~~大学・短大・専門学校等からの友人~~
			5	~~アルバイト先の友人~~
			6	~~就職した職場の友人~~
			3 ~~7~~	趣味を共にする友人
			4 8	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った友人
			5 9	街や遊び場で知り合った友人
			6 ~~10~~	その他の友人（　　）
			7 ~~11~~	ふだん一緒に遊んだり連絡する友人はいない
友人との関係	10 ~~11~~	あなたと友人の関係についておうかがいします。（１）から（５）のそれぞれについてあてはまる番号に〇をつけてください。		
		(1) 親友と言える友人がいる	1	はい
		(2) 考え方の違う人とも付き合うようにしている	2	いいえ
		(3) 友人付き合いを面倒くさいと感じることがある	3	どちらでもない・わからない
		(4) 人間関係が嫌で職場や学校に行きたくないと思ったことがある		
		(5) 友人が悪いことをした時、はっきりと注意する		
健康状態 （身体面）	11 ~~12~~	現在、あなたは身体的に健康ですか。		
			1	健康である
			2	まあまあ健康である
			3	あまり健康でない
			4	健康でない
健康状態 （精神面）	12 ~~13~~	現在、あなたは精神的に健康ですか。		
			1	健康である
			2	まあまあ健康である
			3	あまり健康でない
			4	健康でない

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
持病、障がい等	13 ~~14~~	あなたの持病、障がい等~~について教えてくださいをお答えください~~。（○はいくつでも）		
			1	身体に関する病気・怪我・障がい（診断は受けていないが自覚症状がある場合を含む）
			2	精神に関する病気や障がい（診断は受けていないが自覚症状がある場合を含む）
			3	知的障がい
			4	その他（具体的に：　　）
			5	特に持病や障がいはない
			6	答えたくない
~~就学経験~~	~~15~~	~~あなたの学校の経験について、（１）から（７）のそれぞれの学校ごとにあてはまる番号に○をつけてください。~~ ~~（経験がある学校ごとに○は１つ、経験がない学校は○をしないでください）~~		
		~~(1)　中学校~~	~~1~~	~~在学中~~
		~~(2)　高等学校~~	~~2~~	~~卒業~~
		~~(3)　専門学校、専修学校~~	~~3~~	~~中退~~
		~~(4)　短期大学、高等専門学校~~		
		~~(5)　大学~~		
		~~(6)　大学院~~		
		~~(7)　その他（フリースクール、予備校等）~~		
通学状況	14 ~~16~~	あなたの学校への通学・参加状況（オンライン授業・別室登校も含む）について、（１）~~（２）から（７）~~のそれぞれの学校ごとにもっともあてはまる番号に○をつけてください。 （経験がない学校には○をしないでください）		
		(1)　中学校	1	ほぼ休まず（毎日）
		~~(2)~~　高等学校	2	大体半分（週２～３日）以上
		~~(3)~~　専門学校、専修学校	3	週１日程度
		~~(4)~~　短期大学、高等専門学校	4	ほぼ欠席
		~~(5)~~　大学	5	休学中
		~~(6)~~　大学院		
		(2) ~~(7)~~　その他（フリースクール、予備校等）		
~~就業状況~~	~~17~~	~~あなたの現在の就業状況は、次のうちどちらですか。~~		
			~~1~~	~~在職中（パート・アルバイトを含む）→【問17-1】へ~~
			~~2~~	~~休職中→【問17-1】へ~~
			~~3~~	~~無職→【問18】へ~~
			~~4~~	~~学生であり、仕事やアルバイトをしている→【問18】へ~~
			~~5~~	~~学生であり、仕事やアルバイトはしていない→【問18】へ~~
			~~6~~	~~その他（具体的に：　　）→【問18】へ~~

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
~~働き方（雇用形態）~~	~~17-1~~	~~問17で「１．在職中」「２．休職中」と答えた方にお聞きします。あなたの現在の働き方（雇用形態または就業形態）は、次のどれですか。~~		
			~~1~~	~~正規の職員・従業員~~
			~~2~~	~~パート・アルバイト~~
			~~3~~	~~派遣社員・契約社員・嘱託~~
			~~4~~	~~自営業~~
			~~5~~	~~フリーランス（スポットワークなど）~~
			~~6~~	~~福祉サービスを利用しながら就労している（就労継続支援A型・B型など）~~
			~~7~~	~~その他（具体的に：　　）~~
日々の感情	15 ~~18~~	過去30日間のあなたの気持ちについて、（１）から（４）のそれぞれあてはまる番号に○をつけてください。		
		（1）　ちょっとしたことでイライラしたり不安になったりした	1	まったくなかった
		（2）　絶望的だと感じた	2	少しだけあった
		（3）　何をするのも面倒だと感じた	3	ときどきあった
		（4）　自分は価値のない人間だと感じた	4	いつもあった
孤立・疎外感	16 ~~19~~	（１）から（３）について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。		
		（1）　あなたは、「自分に仲間付き合いがある」と感じる	1	よく感じる
		（2）　あなたは、「まわりの人に受け入れられている」と感じる	2	時々感じる
		（3）　あなたは、「自分はまわりの人とつながりがある」と感じる	3	あまり感じない
			4	まったく感じない
日常生活についての不安	17 ~~20~~	あなたは、現在、日常生活において不安やしんどさがありますか。		
			1	まったくない　→【問18 ~~21~~】へ
			2	少しだけある　→【問17 ~~20~~-1】へ
			3	ときどきある　→【問17 ~~20~~-1】へ
			4	いつもある　→【問17 ~~20~~-1】へ
不安の内容	17 ~~20~~-1	問17 ~~20~~でしんどさや不安が、「２．少しだけある」「３．ときどきある」「４．いつもある」と答えた方にお聞きします。その内容は、次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	ご自身の健康に関すること
			2	家族に関すること
			3	恋人に関すること
			4	友人に関すること
			~~5~~	~~ご自身の収入に関すること~~
			~~6~~	~~仕事に関すること~~
			5 ~~7~~	学校に関すること（学業、部活動、先生や他の生徒との関係　等）
			6 8	進路に関すること（進学・就職　等）
			7 ~~9~~	わからないが漠然としたものに対して
			8 ~~10~~	その他（具体的に：　　）

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
相談先	18 ~~21~~	あなたは、悩みや困りごとを相談する相手（相談窓口）は、次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1 ~~1~~	配偶者（事実婚のパートナーを含む）
			1 ~~2~~	父親
			2 ~~3~~	母親
			3 ~~4~~	きょうだい
			4 ~~5~~	祖父または祖母
			~~6~~	ご自身のこども
			5 ~~7~~	親せき
			6 ~~8~~	恋人
			7 ~~9~~	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			8 ~~9~~	学校（時代）の先生
			9 ~~10~~	学校（時代）の友人
			11	~~職場やアルバイト関係の人~~
			10 ~~12~~	サークル、スポーツ、趣味の友人
			11 ~~13~~	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			12 ~~14~~	医師・医療機関
			13 ~~15~~	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			14 ~~16~~	生成AI（ChatGPTなど）
			15 ~~17~~	誰にも相談しない →【問21-1】へ
			16 ~~18~~	その他（具体的に：　　）
相談しない（できない）理由	18 ~~21~~-1	問18 ~~21~~で「15 ~~17~~.誰にも相談しない」と答えた方にお聞きします。誰にも相談しない（できない）理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	どういうふうに相談したらいいのかわからないから
			2	相談することで周りに心配をかけたくないから
			3	相談することで相手との関係が悪化する（引かれる）から
			4	相談した相手がどのような反応をするかわからない（怖い）から
			5	相談するための金銭的な余裕がなかったから
			6	相談することは恥ずかしいから
			7	相談することを思いつかなかったから
			8	信頼できる相談先（相手）がないから
			9	相談先の受付時間や相談方法などが、希望とあわず相談しにくかったから
			10	過去に相談した際に対応が適切ではなく、相談したいと思わなかったから
			11	その他（具体的に：　　）

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
自傷行為の有無	19 ~~22~~	あなたは、これまでに、自傷行為（自ら自分の身体を傷つけること）やオーバードーズ（過量服薬）をしたことはありますか。		
			1	ない　→【問20 ~~23~~】へ
			2	１回だけある　→【問19 ~~22~~-1】へ
			3	２～9回ある　→【問19 ~~22~~-1】へ
			4	10回以上ある　→【問19 ~~22~~-1】へ
			5	答えたくない　→【問20 ~~23~~】へ
１年以内の自傷行為の有無	19 ~~22~~-1	問19 ~~22~~で「２．１回だけある」「３．２～9回ある」「４．10回以上ある」と答えた方にお聞きします。過去１年以内に、自傷行為（自ら自分の身体を傷つけること）やオーバードーズ（過量服薬）をしたことはありますか。		
			1	ない
			2	１回だけある
			3	２～9回ある
			4	10回以上ある
			5	答えたくない
自傷行為の理由	19 ~~22~~-2	問19 ~~22~~ で「２．１回だけある」「３．２～9回ある」「４．10回以上ある」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	イライラや怒りとの折り合いをつけるため
			2	不安な気持ちや嫌な気持ちを落ち着かせるため
			3	自分に対する罰や戒めのため
			4	衝動に駆られて止められないため
			5	他の人が自分に注意を払ってくれることを期待するため
			6	わからない・なんとなく
			7	答えたくない
			8	その他（具体的に：　　）
自殺念慮の有無	20 ~~23~~	あなたはこれまでの人生のなかで、本気で「死にたい」と考えたことがありますか。		
			1	現在ある　→【問20 ~~23~~-1】へ
			2	過去にあったが、今はない　→【問20 ~~23~~-1】へ
			3	いずれもなかった　→【問21 ~~24~~】へ
			4	答えたくない　→【問21 ~~24~~】へ
自殺念慮の頻度	20 ~~23~~-1	問20 ~~23~~で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。 本気で「死にたい」と考えた頻度について、あてはまる番号に〇をつけてください。		
			1	たまにある
			2	ときどきある
			3	よくある
			4	いつもある
			5	答えたくない

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
自殺念慮の始期	20 ~~23~~-2	問20 ~~23~~で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。最初に考えた時期をお答えください。		
			1	小学生の時
			2	中学生の時
			~~3~~	~~16～18歳（高校生など）の時~~
			~~4~~	~~19～22歳（大学生など）の時~~
			~~5~~	~~23歳～29歳の時~~
			3 6	その他（具体的に：　　）
			4 ~~7~~	答えたくない
自殺念慮の理由（家庭、健康、経済・生活、勤務、交際、学校、その他）	20 ~~23~~-3	問20 ~~23~~で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と考えた理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	家庭に関すること（家庭関係の不和~~、子育て~~、家族の介護・看病　等）
				（具体的に：　　）
			2	健康に関すること（自分の病気の悩み、身体の悩み、心の悩み、依存症　等）
				（具体的に：　　）
			3	お金や生活に関すること（経済的に苦しい　~~生活費が足りない、収入が少ない、失業、借金~~　等）
				（具体的に：　　）
			~~4~~	~~勤務に関すること（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働　等）~~
				~~（具体的に：　　）~~
			4 5	交際に関すること（失恋、結婚をめぐる悩み　等）
				（具体的に：　　）
			5 6	学校に関すること（学業、人間関係　等）
				（具体的に：　　）
			6 ~~7~~	インターネットやSNSに関すること（誹謗中傷、トラブル　等）
				（具体的に：　　）
			7 8	生きがいや生きる意味に関すること（自分の存在価値、虚無感、絶望感　等）
				（具体的に：　　）
			8 9	その他
				（具体的に：　　）
			9 ~~10~~	特にない
自殺したいと思った時の相談の有無	20 ~~23~~-4	問20 ~~23~~で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と思った時に、誰かに相談しましたか。		
			1	相談した　→【問20 ~~23~~-5】へ
			2	相談しなかった　→【問20 ~~23~~-6】へ

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
自殺したいと思った時の相談相手	20 ~~23~~-5	問20~~-23~~-4「相談した」と答えた方にお聞きします。相談した先（相手）は次のどれですか。（○はいくつでも）		
			~~1~~	~~配偶者（事実婚のパートナーを含む）~~
			1 ~~2~~	父親
			2 ~~3~~	母親
			3 ~~4~~	きょうだい
			4 5	祖父または祖母
			~~6~~	~~ご自身のこども~~
			5 ~~7~~	親せき
			6 8	恋人
			7 ~~9~~	施設の職員や、施設で一緒に暮らすこども
			8 ~~10~~	学校（時代）の先生
			9 ~~11~~	学校（時代）の友人
			10 ~~12~~	職場やアルバイト関係の人
			11 ~~13~~	サークル、スポーツ、趣味の友人
			12 ~~14~~	公的機関や民間組織の相談窓口（健康相談、法律相談、消費者センターなど）
			13 ~~15~~	医師・医療機関
			14 ~~16~~	インターネットやSNS（X（旧Twitter）、Instagramなど）で知り合った人・友人
			15 ~~17~~	生成AI（ChatGPTなど）
			16 ~~18~~	その他（具体的に：　　）
自殺したいと思った時に相談しなかった理由	20 ~~23~~-6	問20 ~~23~~-4で「2.相談しなかった」と答えた方にお聞きします。誰にも相談しなかった（できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	どういうふうに相談したらいいのかわからないから
			2	相談することで周りに心配をかけたくないから
			3	相談することで相手との関係が悪化する（引かれる）から
			4	相談した相手がどのような反応をするかわからない（怖い）から
			5	相談するための金銭的な余裕がなかったから
			6	相談することは恥ずかしいから
			7	相談することを思いつかなかったから
			8	信頼できる相談先（相手）がないから
			9	相談先の受付時間や相談方法などが、希望とあわず相談しにくかったから
			10	過去に相談した際に対応が適切ではなく、相談したいと思わなかったから
			11	その他（具体的に：　　）

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
自殺念慮を思いとどまった理由	20 ~~23~~-7	問20 ~~23~~で「１．現在ある」「２．過去にあったが、今はない」と答えた方にお聞きします。本気で「死にたい」と思った時に、思いとどまった理由は何ですか。（○はいくつでも）		
			1	家族や恋人などが悲しむことを考えたから
			2	話を聴いてくれる人がいたから
			3	我慢したから
			4	自殺を試みたが死にきれなかったから
			5	まだ「思いとどまった」とは言えない
			6	将来を楽観的に考えるようになったから
			7	死んでしまおうと思った原因となった問題が解決したから
			~~8~~	~~仕事のことを考えたから~~
			8 ~~9~~	相談したから
			9 ~~10~~	自殺防止のポスター・ＣＭを見たから
			10 ~~11~~	自殺防止のイベントに参加したから
			11 ~~12~~	特に理由はない
			12 ~~13~~	その他（具体的に：　　）
自殺未遂の有無	21 ~~24~~	あなたは、これまでの人生のなかで自殺を試みた（自殺未遂をした）ことがありますか。		
			1	ある　→【問21 ~~24~~-1】へ
			2	ない　→【問22 ~~25~~】へ
			3	答えたくない　→【問22 ~~25~~】へ
自殺未遂の回数	21 ~~24~~-1	問21 ~~24~~で「１．ある」と答えた方にお聞きします。それは何回ありましたか。		
			1	１回
			2	２回
			3	３回
			4	４回以上
			5	答えたくない
自殺未遂の時期	21 ~~24~~-2	問21 ~~24~~で「１．ある」と答えた方にお聞きします。直近はいつですか。		
			1	１か月以内
			2	１～３か月以内
			3	４～６か月以内
			4	７か月～１年以内
			5	１年より前
			6	答えたくない

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度　こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
周囲の人の自死	22 ~~25~~	あなたは、周りの人を自死で亡くした経験がありますか。（○はいくつでも）		
			1	同居の家族・親族
			2	同居していない家族・親族
			3	恋人
			4	友人
			5	同級生
			~~6~~	~~職場関係者~~
			6 ~~7~~	近所の方
			7 ~~8~~	その他（具体的に：　　）
			8 ~~9~~	そのような人はいない
自殺の報道	23 ~~26~~	著名人や一般人の自殺に関する報道（ニュースや記事）について、あなたの気持ちは次のどれですか。（○はいくつでも）		
			1	著名人の報道を見たとき、具体的に自殺について思い浮かべることがある。
			2	著名人の報道を見たとき、自分も自殺すれば楽になれると感じたり、自殺のことを繰り返し考えたりすることがある。
			3	一般人の報道を見たとき、具体的に自殺について思い浮かべることがある。
			4	一般人の報道を見たとき、自分も自殺すれば楽になれると感じたり、自殺のことを繰り返し考えたりすることがある。
			5	特に何も思わない
			6	その他（具体的に：　　）
予防対策の認知度及び利用の有無	24 ~~27~~	次の（１）～（18）次の取組や相談窓口について、あてはまるものにそれぞれ○をしてください。		（ア）認知度
	(1)	自殺対策基本法／（ア）	1	内容までよく知っている
	(2)	自殺予防週間(毎年9月10日～9月16日)／（ア）	2	大体知っている
	(3)	自殺対策月間(毎年3月)／（ア）	3	聞いたことはあるが、内容はあまり知らない
	(4)	自殺予防ゲートキーパー(自殺のサインに気づき、適切な対応を取れる人)／（ア）	4	全く知らない
	(5)	いのちの電話／（ア）（イ）		（イ）利用有無
	(6)	こころの健康相談統一ダイヤル／（ア）（イ）	1	利用したことがある
	(7)	よりそいホットライン／（ア）（イ）	2	利用しようとしたが、利用しなかった
	(8)	大阪市こころの悩み電話相談／（ア）（イ）	3	利用したことがない
	(9)	大阪市ひきこもり電話相談／（ア）（イ）	4	利用したことはないが、今後利用したい思う
	(10)	大阪市ひきこもりLINE相談／（ア）（イ）		
	(11)	各区役所の相談窓口(常設健康相談)／（ア）（イ）		
	(12)	自死遺族支援機関(自死遺族相談ダイヤルなど)／（ア）（イ）		
	(13)	LINE による相談窓口(大阪市立小学校・中学校・義務教育学校に通う子どもたちを対象)／（ア）（イ）		
	(14)	スクールカウンセラーによる相談／（ア）（イ）		
	(15)	いじめSOS／（ア）（イ）		
	(16)	24時間子供SOSダイヤル／（ア）（イ）		
	(17)	こども専用電話教育相談／（ア）（イ）		
	(18)	メール教育相談／（ア）（イ）		

12～14歳（中学生）用調査票

※15～29歳用調査票との相違点を朱書き（見え消し）にしています

令和8年度 こども・若者の実態調査にかかる調査票【12～14歳（中学生）用】（完成版）

質問項目	質問No.	質問文	選択肢No.	選択肢
利用した相談窓口の感想	25 ~~28~~ ※任意	問24 ~~27~~の（イ）利用有無で「１．利用したことがある」と選択した相談窓口についてお聞きします。相談窓口に相談したことについて、感想をお聞かせください。		
利用しなかった相談窓口の理由	26 ~~29~~ ※任意	問25 ~~27~~の（イ）利用有無で「２．利用しようとしたが利用していない」「３．利用したことがない」と選択した相談窓口についてお聞きします。その理由を教えてください。		
希望する相談の機会	27 ~~30~~	あなたが、悩みや困りごとを抱えた時に、どのような相談の機会があればよいと思いますか。（○はいくつでも）		
			1	家族や友人、知人、学校の先生など、関係性が出来ている人への相談
			2	専門家による相談
			3	SNS やメールなどインターネット上での相談
			4	電話相談
			5	面接相談
			6	訪問による相談
			7	匿名での相談
			8	解決までの一定期間、継続的に相談できる場所
			9	夜間や休日の相談
			10	同じ悩みや不安を抱える人たちの集まり
			11	その他（具体的に：　　）
自由意見	28 ~~31~~	ご意見がございましたらご自由にお書きください（200 字以内）		